

2009年2月23日

「雇用者以外の就業者の仕事と生活の調和」に関する有識者ヒアリング

# 女性農業者の現状と 農業者のワークライフバランスの現状と課題

昭和女子大学大学院教授

天野 寛子

## 資料目次

農業者基本データ	2
農業者の生活時間	3
女性農業者の労働と子育て期	4
家事はほとんど女性が担っている	5
「仕事」「家庭生活」「地域・個人生活」の優先度	6
家庭生活・個人生活の時間はとれているか	7
満足度	7
WLBができていない女性農業者と家族の生活時間事例	8
女性起業と支援	9

# 農業者基本データ

## 農業基本データ (08.2.1 農業構造動態調査)

- ・ 農業経営体数：1804,000
- ・ うち販売農家数：1750,000

### 販売農家数内訳

主業農家 365,000戸 (内専業 176,000)

準主業農家 397,000戸

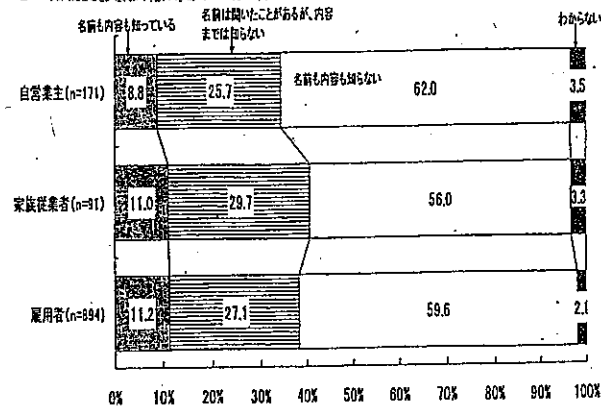
副業的農家 988,000戸

★家族経営協定締結数 37,721戸 準主業農家数でみると10%

販売農家：経営面積30a以上、農産物販売金額50万円以上の農家

主業農家：収入の半分以上が農業所得で、65歳未満・年間60日以上農業従事者のいる農家。副業的農家は65歳未満・年間60日以上農業従事者がいない農家。従来  
の専業・準業の区別とは一致しない

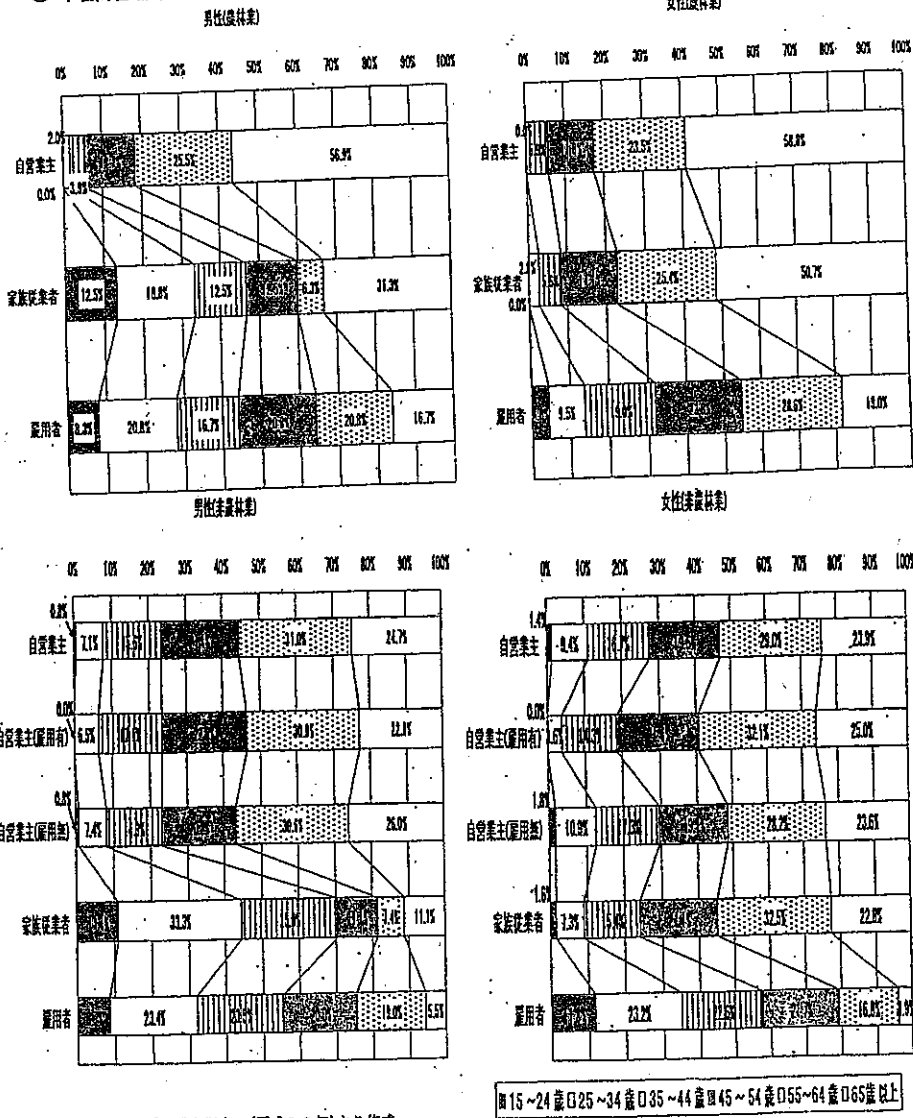
## 〇仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の認知度



資料出所：内閣府「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)に関する特別世論調査」(平成20年)

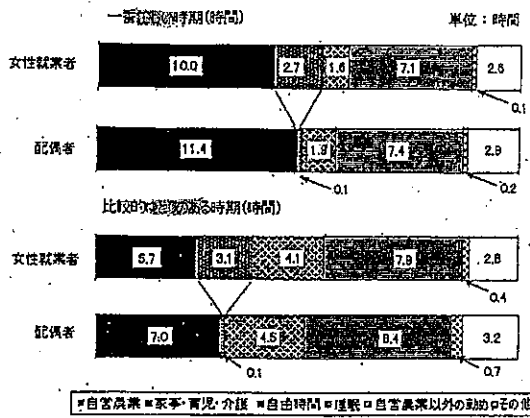
## 農業の担い手年齢構成

### 〇年齢階級別割合



# 農業者の生活時間

女性就業者及び配偶者の一日の生活時間配分



資料：農林水産省「農業構造動態調査-女性の就業状況・経営参画状況調査-」(平成15年7月現在)

農林漁業者・非農林漁業者平日生活時間(男女別)単位(分)

平日	農林漁業男性	非農林漁業男性	農林漁業女性	非農林漁業女性
サンプル数	3599	42722	2731	32265
15歳以上推定人口	1783000	37292000	1317000	27786000
睡眠	490	439	461	423
身の回りの用事	66	62	80	85
食事	111	90	112	93
通勤・通学	15	63	7	44
仕事	392	504	291	359
学業	1	8	0	10
家事	19	8	174	125
介護・看護	3	1	7	3
育児	1	4	7	15
買い物	9	7	17	25
移動(非通勤・通学)	19	22	18	25
TV・ラジオ・新聞・雑誌	160	100	130	100
休養・くつろぎ	83	64	72	66
学習・研究(学業以外)	4	6	3	7
趣味・娯楽	24	28	16	24
スポーツ	6	7	5	6
ボランティア活動・社会参加活動	5	2	4	2
交際・付き合い	13	15	15	17
受診・療養	7	3	10	5
その他	10	7	11	11
	1438	1440	1440	1441

総務省統計局「2006年社会生活基本調査」調査票A生活時間編(地域)第6表により作成

2004年5月Kさん(水菜栽培)生活時間

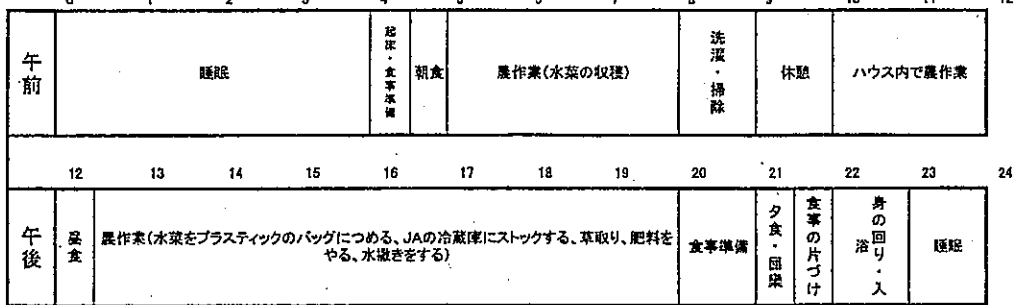
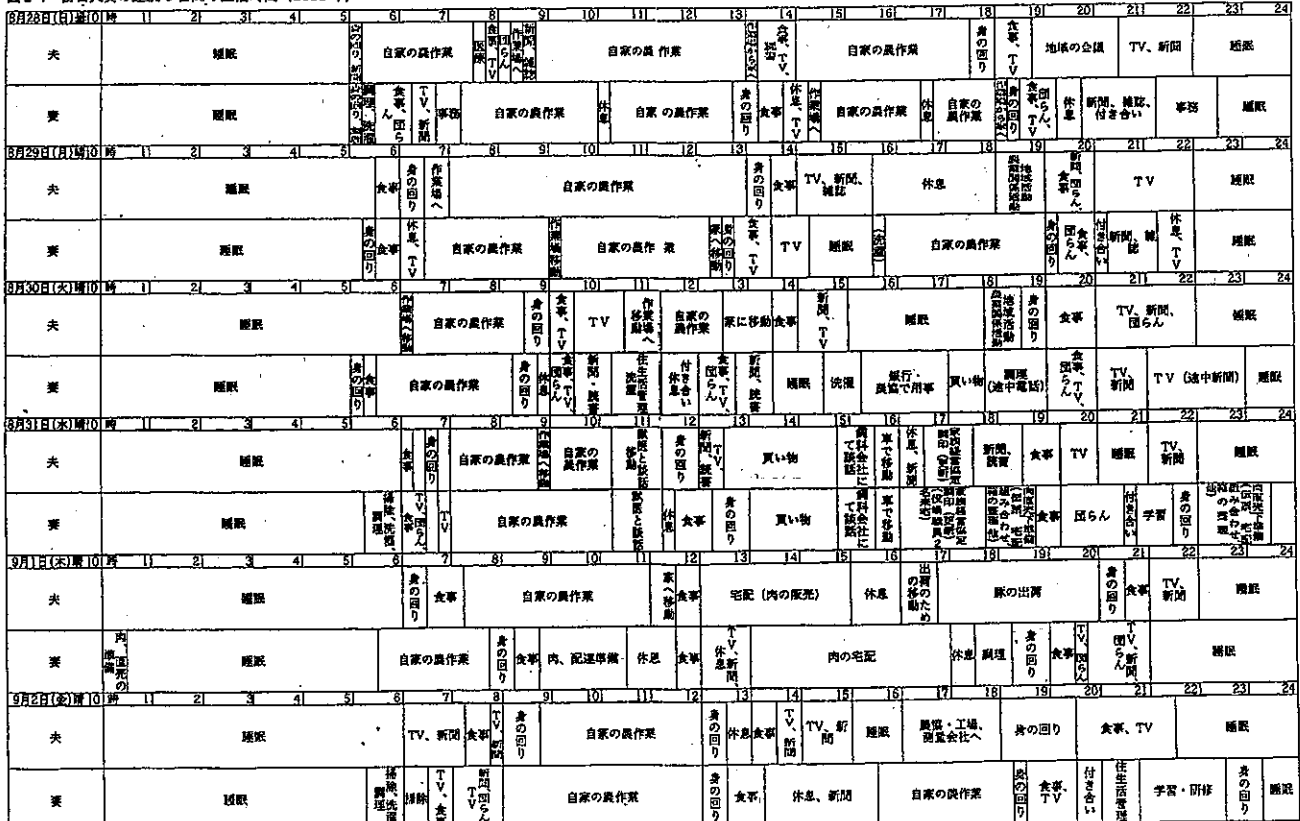


図2-1 白石夫妻の連続6日間の生活時間(2005年)

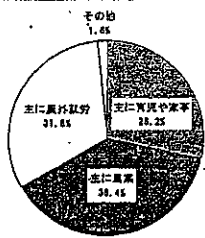


\*実行された行動は同じマスに併記した。同じマスのなかで( )内はごく短時間で実行して行われた行動を示している。  
 \*併記された行動のうち、最初の行動が主行動であり、後に書かれているのが二次的行動である。  
 \*土曜日については、夫が9月3日、妻が8月27日の記入であったので除外した。  
 \*子ども夫妻と同様、食事・洗濯等家事が嫁さんの役割となり、光江さんは果樹・販売の仕事に専念する状態になっていく。

『男女共同参画時代の女性農業者と家族』p.67

# 女性農業者の労働と子育て期

## 農家女性のふだんの状態



## 育児・家事従事者が農業に従事する時期 (複数回答)

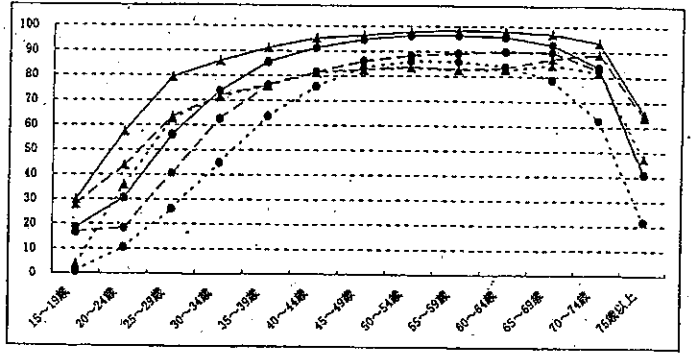
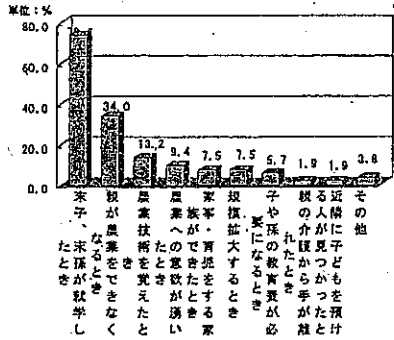
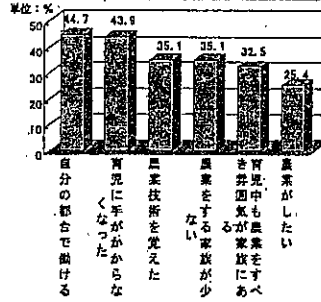


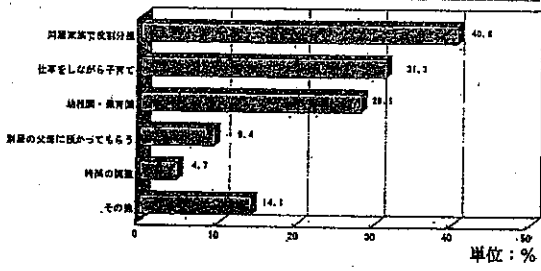
図1-3 農業従事者率・農業就業者率・基幹農業者率 (北海道：販売農家)

## 主に農業に従事している主な理由 (複数回答)

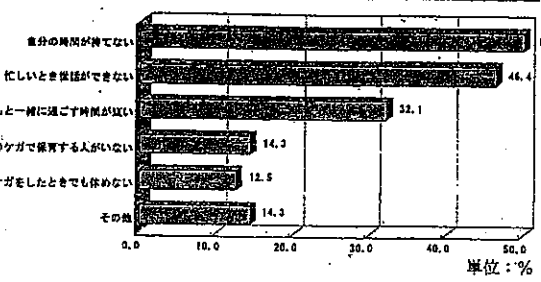


資料：全国農業協同組合中央会「農家女性の働き方の変化とその要因」(平成18年度)

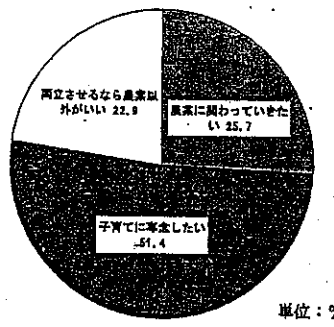
## 農業と子育ての両立の方法 (複数回答)



## 農業と子育ての両立で困ったこと (複数回答)



## 子育て期における農業に対する考え方



資料：全国農業協同組合中央会「平成18年度女性農業者出産・育児サポート推進活動報告書」  
注：地方セミナー開催地における子育て期の女性実態調査 (秋田県)

## 農業と子育ての両立支援

農林水産省では、仕事に加え家事・育児等の負担が大きい農村女性の現状を踏まえ、出産・育児期の女性の負担を軽減し、農業経営への参画を支援するため、

- ① 若手女性農業者の経営参画を支援する相談員の養成
- ② 在宅学習 (E-ラーニング) 等を活用した農業経営に必要な知識・技術の習得支援や情報提供等の支援を実施。

# 家事はほとんど女性が担っている

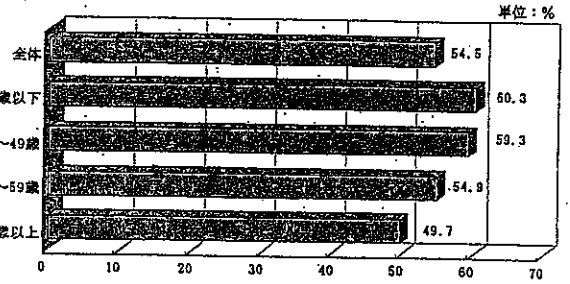
(再掲)

農林漁業者・非農林漁業者平日生活時間(男女別)単位(分)

平日	農林漁業男性	非農林漁業男性	農林漁業女性	非農林漁業女性
サンプル数	3599	42722	2731	32265
15歳以上推定人口	1783000	37292000	1317000	27786000
睡眠	490	439	461	423
身の回りの用事	66	62	80	85
食事	111	90	112	93
通勤・通学	15	63	7	44
仕事	392	504	291	355
学業	1	8	0	10
家事	19	8	174	125
介護・看護	3	1	7	3
育児	1	4	7	15
買い物	9	7	17	26
移動(非通勤・通学)	19	22	18	25
TVラジオ・新聞・雑誌	180	100	130	100
休養・くつろぎ	83	64	72	66
学習・研究(学業以外)	4	6	3	7
趣味・娯楽	24	28	16	24
スポーツ	6	7	5	6
ボランティア活動・社会参加活動	5	2	4	2
交際・付き合い	13	15	15	17
受診・療養	7	3	10	5
その他	10	7	11	11
	1438	1440	1440	1441

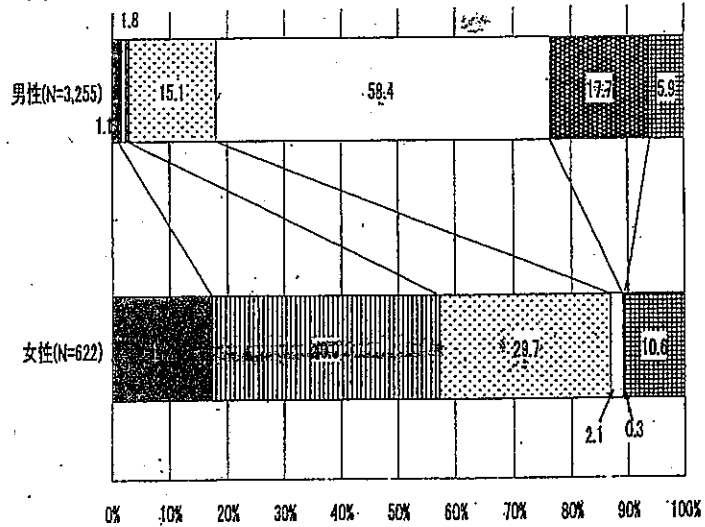
総務省統計局「2006年社会生活基本調査」調査票A生活時間編(地域)第6表により作成

女性の「夫や家族による家事・育児の分担」に対する希望



資料：農林水産省「平成16年度食料・農林水産業・農山漁村に関する意向調査—農家における男女共同参画に関する意向調査—」

○経営者における配偶者との家事や育児に関する役割分担



■1 ご自身がすべて行う ■2 ご自身がほとんど行う ■3 配偶者と折半して行う  
 ■4 配偶者がほとんど行う ■5 配偶者がすべて行う ■6 その他

資料出所：国民生活金融公庫「女性経営者に関する実態調査」(平成14年)

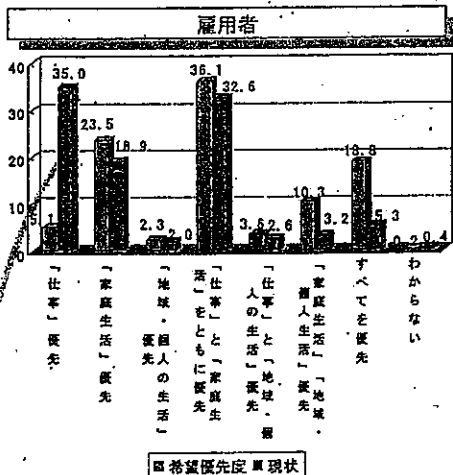
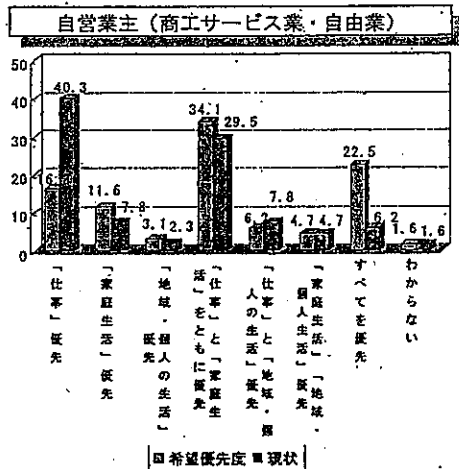
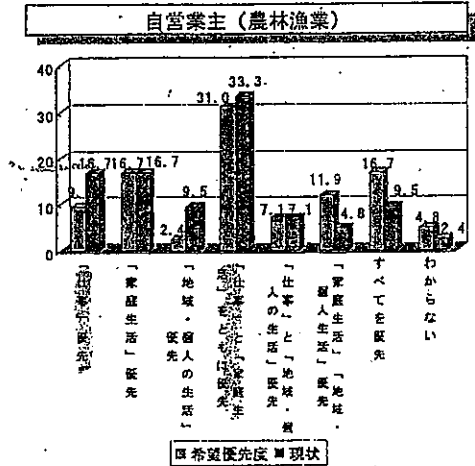
国民生活金融公庫の全国の支店が1999年4月から2002年3月にかけて調査した企業を対象に実施。

注 「家事や育児などについて、配偶者との間でどのように役割を分担していますか。次の中から一つお選び下さい。」の問いに対する回答結果。

# 「仕事」「家庭生活」「地域・個人生活」の優先度

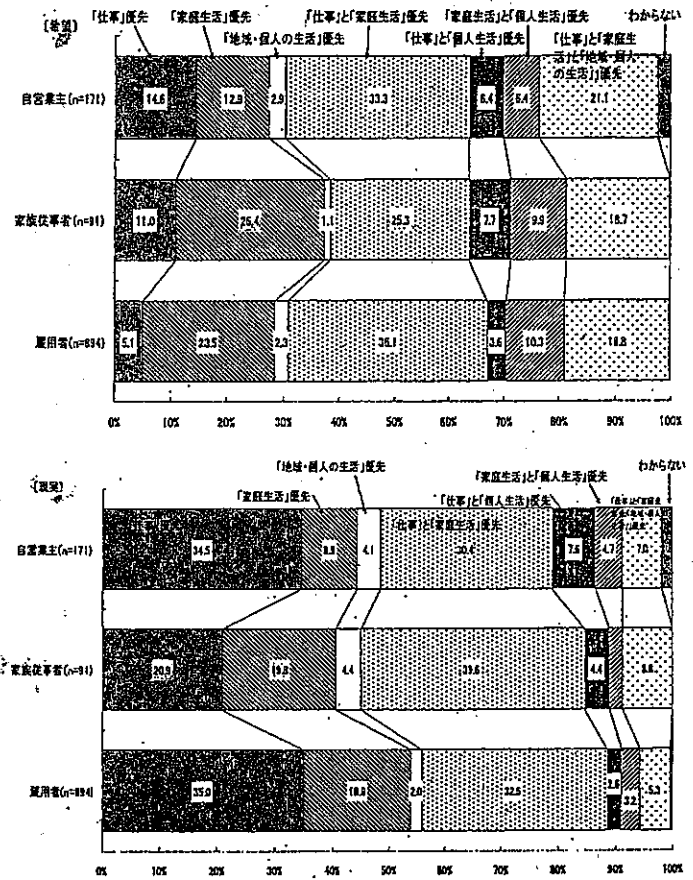
「仕事」「家庭生活」「地域・個人生活」の

希望優先度



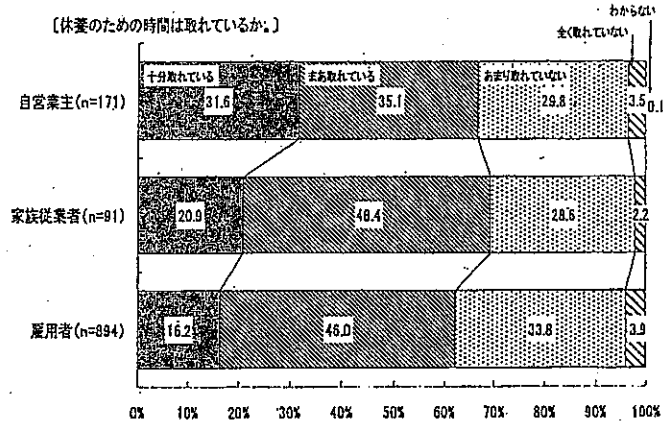
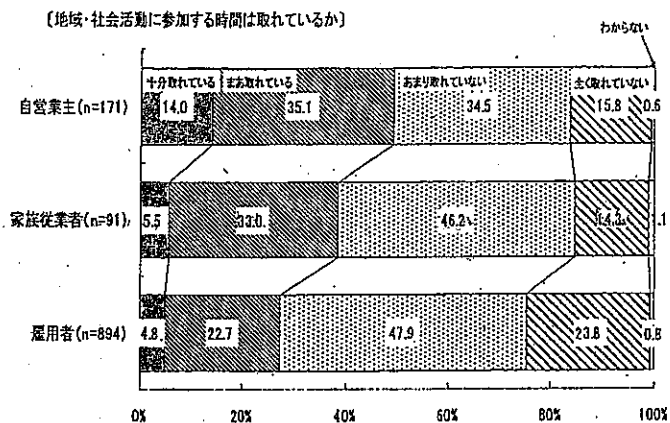
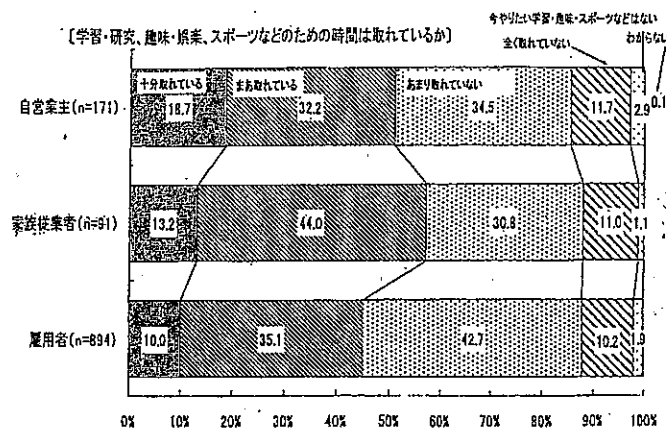
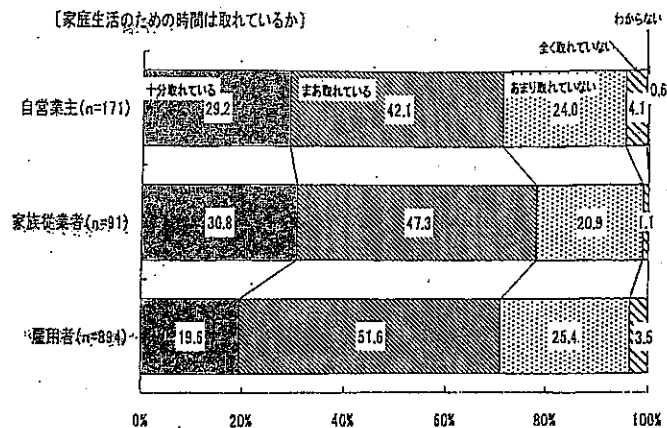
資料：内閣府「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に関する特別世論調査」（20年）

○「仕事」「家庭生活」「地域・個人生活」の希望優先度と現実



資料出所：内閣府「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に関する特別世論調査」（平成20年）

# 家庭生活・個人生活の時間はとれているか



資料出所：内閣府「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に関する特別世論調査」（平成20年）

資料出所：内閣府「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に関する特別世論調査」（平成20年）

## 満足度

### 現在の生活に対する満足度

	満足計		不満計				その他	
	満足している	まあ満足している	やや不満だ	不満だ	どちらともいえない	わからない		
総数	60.5	8.0	52.4	38.4	28.2	10.2	1.1	0.1
男性	67.2	5.8	50.5	41.7	30.4	11.2	0.9	0.2
女性	63.2	9.1	54.1	35.5	26.2	9.3	1.2	0.0
自営業主(小計)	55.6	8.3	47.3	42.8	29.2	13.6	1.6	-
農林漁業	51.3	15.8	44.1	45.0	33.3	11.5	3.1	-
商工サービス業・自由業	56.6	8.8	47.7	42.2	28.1	14.1	1.2	-
家族従業者(小計)	70.7	28.1	52.8	35.7	22.4	13.3	1.4	-
農林漁業	70.7	28.1	52.8	35.7	22.4	13.3	1.4	-
商工サービス業・自由業	80.9	8.9	52.1	36.5	24.9	13.6	0.6	-
雇用者	68.8	6.7	52.1	40.4	30.6	9.8	0.7	0.1

資料：内閣府「国民生活に関する世論調査」（平成20年）

### 現在の生活の所得・収入面での満足度

	満足計		不満計				その他	
	満足している	まあ満足している	やや不満だ	不満だ	どちらともいえない	わからない		
総数	40.8	5.6	35.2	67.6	37.4	20.3	1.1	0.5
男性	38.9	4.8	34.1	59.7	39.0	20.9	1.0	0.4
女性	42.5	6.3	36.1	55.8	35.8	19.8	1.2	0.5
自営業主(小計)	39.8	7.2	32.6	59.4	35.6	23.8	0.5	0.3
農林漁業	31.3	12.8	44.1	57.7	37.7	22.7	-	0.8
商工サービス業・自由業	41.8	8.3	33.6	57.4	33.2	24.2	0.5	0.2
家族従業者(小計)	47.1	6.2	41.0	51.9	28.6	23.3	0.5	0.5
農林漁業	46.7	-	46.9	51.2	39.3	23.9	-	-
商工サービス業・自由業	45.7	7.7	39.1	52.1	28.4	23.7	0.6	0.6
雇用者	39.4	4.3	35.1	59.8	40.9	18.9	0.7	0.1

資料：内閣府「国民生活に関する世論調査」（平成20年）

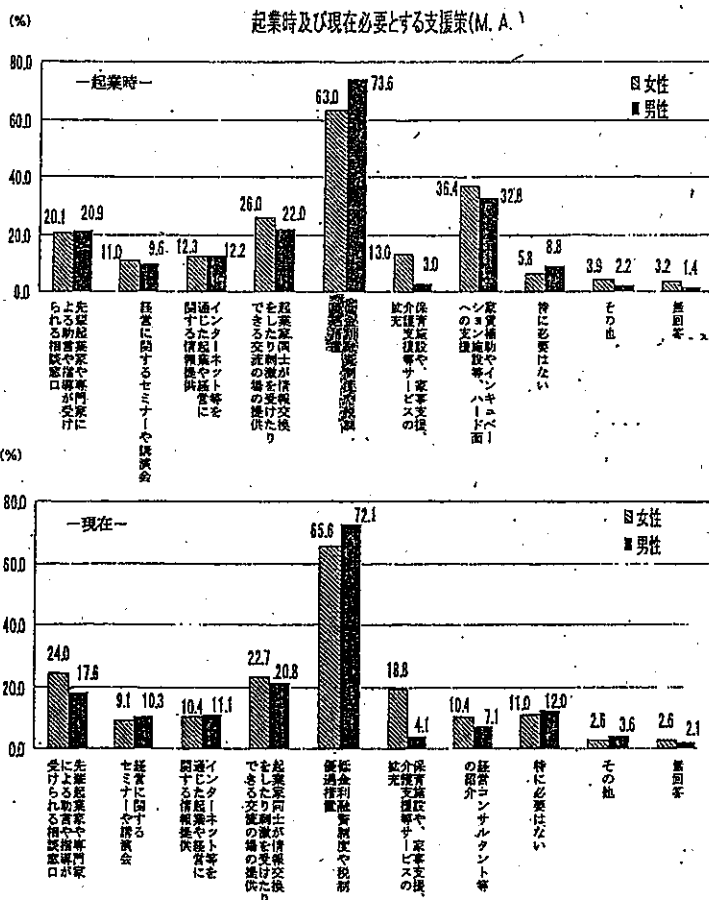




## 起業・支援 9,444件(2007)

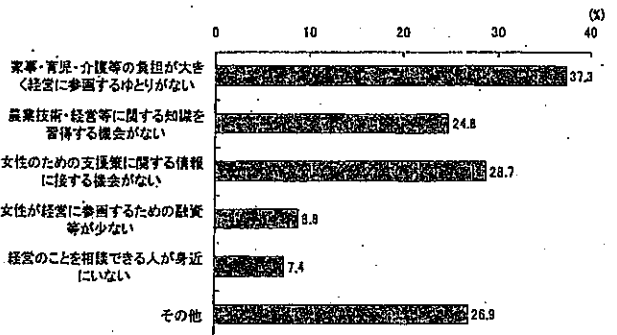
- 300万円以下8割、一方で1人100万円以上も育ってきている
- 高齢者対策にはなっていない
- 社会的には認められる活動になっている
- 地位向上になっている
- 経営体が弱体だと女性起業もやらない
- まだ起業活動が労働時間にはいっていない場合が多い
- 他と異なる支援ニーズがある

### ○起業者が必要とするサービスや支援策

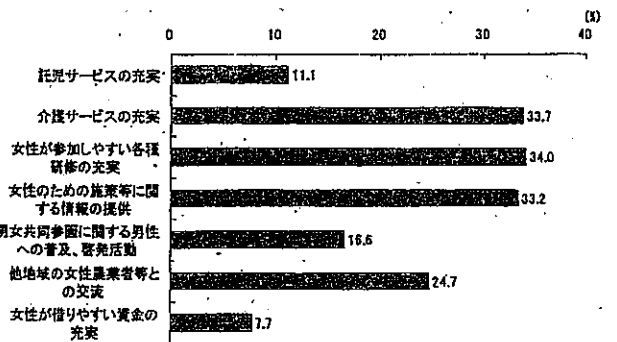


### ○農業に従事する女性が経営参画する上での課題と必要な支援

#### 【課題】



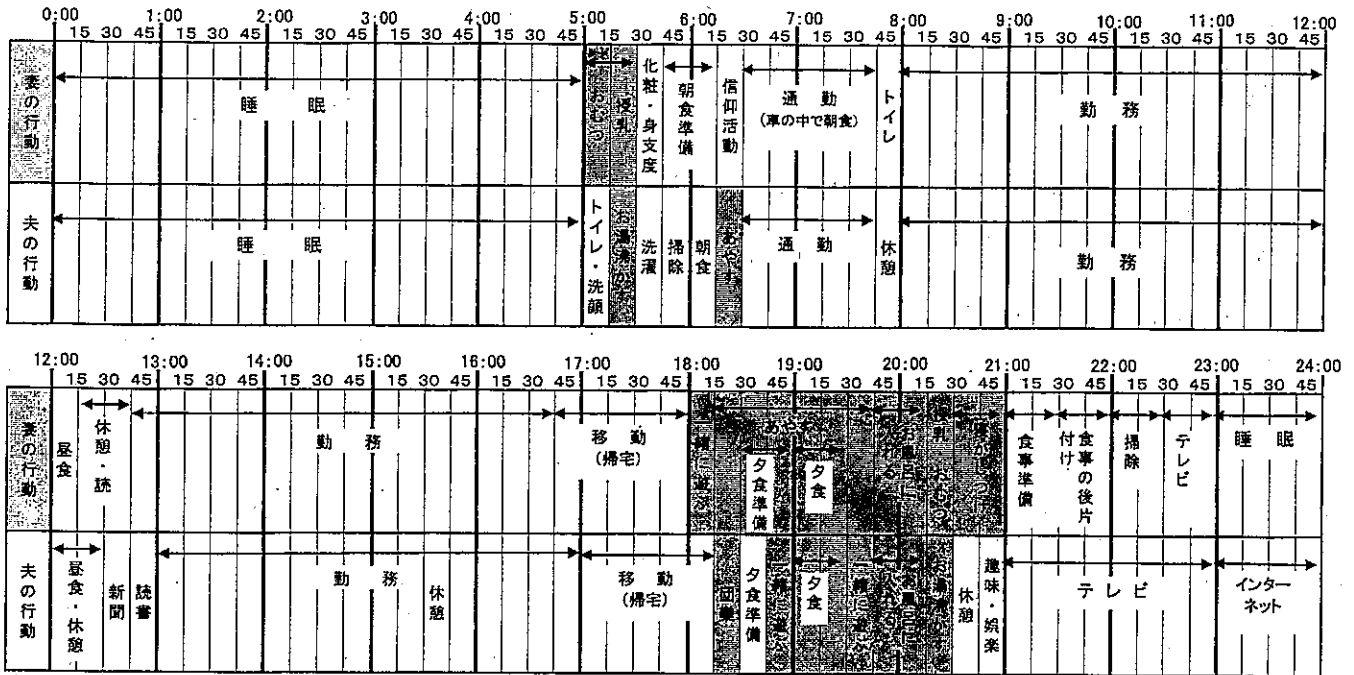
#### 【必要な支援】



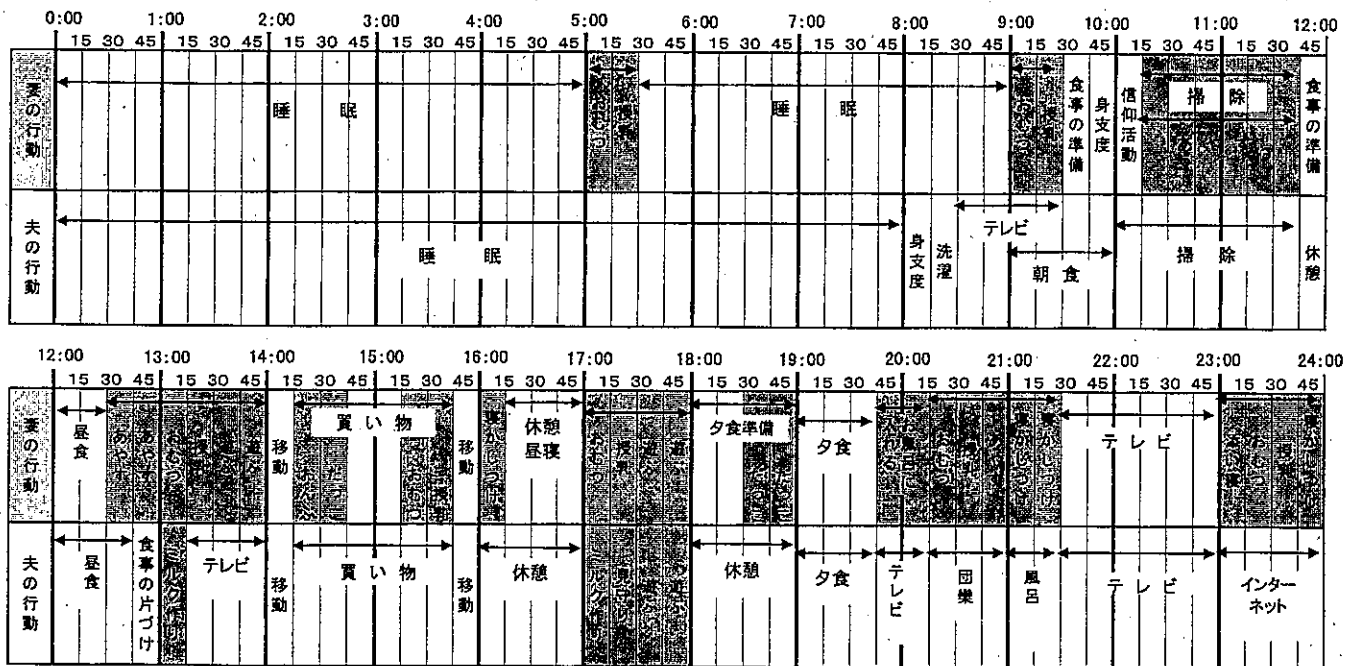
資料出所：農林水産省「農業構造動態調査 地域就業等関連調査結果」（平成15年）  
 主業農家（農業所得が主（農業所得の50%以上が農業所得）で、65歳未満の農業従事者60日以上の者がいる農家）のうち自営農業に年間60日以上従事している女性がいた農家を4,924戸抽出して実施。  
 注 いずれも複数回答

資料出所：(財)21世紀職業財団「起業に関する意識及び現状に関するアンケート」(平成19年)  
 注 設立・創業5年以内で従業員10名以下の法人・個人事業所の経営者・事業主を対象としたアンケート調査の回答のうち、「自ら起業した」又は「フランチャイズチェーン加盟の店舗等を創業した」者(女性(n=154) 男性(n=2,009))の回答。いずれも3つまで複数回答。

(参考)



夫フルタイム-妻フルタイムの平日の主な行動(2008年2月21日)



夫フルタイム-妻フルタイムの休日の主な行動(2008年2月24日)

注1) 2008年生活時間調査の事例夫妻の生活時間調査票をもとに、佐藤千晶作図。(未発表)  
 注2) 編みかけ部分は「家事的労働時間」のうちの「育児」に関わった時間を示す。

神奈川県 共働きカップルの生活時間(事例)